11月3日 木曜日 2日発行
昭和30年 西暦1955年
発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5
電話 代表 京橋(56)8646番
直通 販売(〃)0437 広告(〃)3995
編集局 港区芝金杉川口町13
電話 代表 三田(45)8136番
振替貯金口座 東京170071番

内外タイムス
THE NAIGAI TIMES

第3267号 (昭和24年6月27日 第三種郵便物認可・昭和24年5月27日 国鉄特別扱承認 第232号)
(中華郵政台字第637号執照登記為第2類新聞紙類・内政内銷証𦍰僑内台警字第0136号)

あすの暦 11月3日(木) 旧 9月19日
月齢 18.3
日出 前 6.04
日入 後 4.45
月出 後 7.20
月入 前 9.10
満潮 前 7.35 後 6.25
干潮 前 0.45 後 1.00
(中潮)

天気予報
今晩 北の風曇一時小雨。
明日 北のち北西の風曇、日中晴。

4版

七千九百万石突破
お米、有史来の大豊作
10月15日現在収穫予想

農林省は二日、十月十五日現在の三十年産水陸稲予想収穫高を発表した。水稲は七千六百九十八万六千石、陸稲は二百四万八千二百二十石、合計七千九百三万四千二百二十石である。前回(九月十五日現在)調査に比べ二百三十八万五千四百三十石増えている。平年作に比べると約千二百三十三万石多く、昭和八年の最高記録を八百二十万石も上回る大豊作である。水稲で前回に比べ減ったのは旱害のあった北海道(指数五)台風のあった九州(指数一)だけで、他の地区は指数が二ー九上がり全国平均では百十五ー百十九に上った。平均反収も〇・三四四石増の二・六二八石と過去の最高となり、長野、山形では三石を突破した。

水陸稲合計

	作付面積(町)	予想収穫(石)
北海道	161.602	3.612.880
青森	72.310	2.074.000
岩手	66.120	1.811.900
宮城	105.410	2.969.100
秋田	106.300	2.859.700
山形	98.360	2.978.000
福島	102.190	2.847.300
茨城	124.750	2.713.900
栃木	93.190	2.069.900
群馬	51.460	1.222.200
埼玉	90.080	2.033.500
千葉	111.860	2.735.900
東京	15.660	287.700
神奈川	27.650	586.000
新潟	118.480	4.838.800
富山	73.380	1.923.470
石川	51.158	1.382.180
福井	46.582	1.186.650
山梨	18.410	518.8000
長野	71.550	2.246.900
岐阜	64.210	1.638.500
静岡	60.860	1.474.100
愛知	89.300	2.294.600
三重	70.120	1.750.500
滋賀	61.430	1.770.260
京都	36.670	960.230
大阪	30.630	835.180
兵庫	89.307	2.458.280
奈良	27.843	775.320
和歌山	27.030	665.800
鳥取	32.200	845.200
島根	49.227	1.440.200
岡山	80.970	2.245.400
広島	69.750	1.846.000
山口	64.490	1.604.090
徳島	30.380	729.700
香川	36.050	996.240
愛媛	40.790	1.029.800
高知	37.000	727.800
福岡	94.120	2.494.500
佐賀	53.120	1.440.200
長崎	31.750	705.500
熊本	84.190	2.061.200
大分	54.730	1.279.600
宮崎	52.250	988.000
鹿児島	73.400	1.327.000
計	3.108.370	79.034.220

収穫量 明治初年の二倍強に

本年産米の収穫予想高は十月十五日現在でまた記録を更新し、七千九百三万四千二百二十石と有史以来の豊作となったが、農林省統計調査部の調査した明治以来の豊作の記録をあげると次のとおりで、統計上では最も古い明治十二年の実収高に比べ、本年の収穫は二・五倍弱に達する見込みで、また反当り収量は明治十二年の一石二斗四升九合に対し二石六斗二升八合(水稲)と二・一倍余になって反収でも最高記録を示している。

	実収高(千石)	反収(石)
明治一二年	[illegible]	[illegible]
二〇年	[illegible]	[illegible]
二三年	[illegible]	[illegible]
三一年	[illegible]	[illegible]
三七年	[illegible]	[illegible]
四二年	[illegible]	[illegible]
大正三年	[illegible]	[illegible]
五年	[illegible]	[illegible]
八年	[illegible]	[illegible]
九年	[illegible]	[illegible]
昭和五年	[illegible]	[illegible]
八年	[illegible]	[illegible]

△注=明治十九年以前および昭和十九年以降は沖縄を、明治十七年以前は北海道をそれぞれ含みます。

歩み寄りの気運
党首問題、収拾策検討
四者会談

民自四者会談は二日午前十一時五分から永田町のグランド・ホテルで開かれた。この日の四者会談では合同の中心である総裁問題について自由党側から『総裁公選』を原則とするが、この原則に幅をもたせ、何らかの妥協点を見出したい』との意向が示され、民主党側も総裁は話し合いによるという主張にある程度の幅をもたせようとの妥協点を出したもようで、総裁問題は同日の四者会談を機に事態収拾の方向に動き出したようである。

一日までの四者会談は総裁問題をめぐって民主側は『総裁公選は後にシコリを残すから、あくまで話合いによって解決すべきである』と主張、これに対し自由党は民主主義のルールによる『公選』で臨むべきだとの主張を相互に譲らず、会談は全く行詰った状態であった。

このため一日午後の四者会談終了後自由党の大野総務会長は民主党の三木総務会長に対し、事態を前進させるため自由党側も何らかの打開策を協議するから民主党側もこれに応ずるよう申入れた。この結果大野総務会長は一日夜緒方総裁、石井幹事長、松野鶴平氏と会談、打開策について協議した。一方民主党側も一日夜、岸幹事長、河野農相、大麻国務相、松村文相、三木運輸相ら党首脳が会合、党首問題の収拾策を協議した。民主党としても表面公選には反対の態度をとるが、公選の方法、時期如何によってはある程度自由党に譲ってもよいのではないかとの考え方も出されたようである。こうした両党首脳の動きに加え、二日朝は自由党吉田派の人々も会合今後の方針について協議しており二日の四者会談はこれら両党の動きから幅の太い線ではあるが、何らかの収拾策が打ち出されるようである。

パキスタンにレーヨン工場
旭化成と交渉

パキスタンは、このほど在日パキスタン大使館を通じ日・パ合弁でレーヨン工場を建設したいと申入れてきた。関係メーカーの間で、その受入れについて検討した結果旭化成工業が日・パ合弁に関心を示し、パキスタン側と折衝するもようである。


北海道茂尻炭鉱のガス爆発現場の死体搬出作業(共同赤平電送)

北海道茂尻炭鉱の惨事
死体収容廿六名
90名生埋め 30名は救出 残る34名も絶望

【赤平発】一日午後四時五十分ごろ北海道赤平市茂尻雄別炭鉱茂尻鉱業所桂本坑の六片現場でガス爆発、入坑中の坑夫、職員九十名が生埋めとなった。急報で約百名の救援作業隊が出動、救出にあたっているが二日正午現在三十名が自力で脱出または救出、死体二十六が搬出され、残る三十四名の生存は絶望視されている。鉱業所側では同事務所に救護対策本部を設け、警察署、消防団などの協力で救出作業を行っているが、現場はなお落盤が続いており、作業は困難を極めている。

【赤平発】赤平茂尻炭鉱ガス爆発事故救護本部は二日正午つぎのとおり発表した。
▽遭難者九十名(内職員五名)▽無事救助された者三十名(内負傷者六名)▽死体収容二十六名▽未収容絶望視される者三十四名。

原因、電動機の引火?

【赤平発】事件の町北海道赤平市茂尻炭鉱は全山深い悲しみの中に一夜を明かした。徹夜で救出作業が続けられたため同鉱は全山休業した。現場で作業を見守る関係者の一人は『ガス爆発がさらに炭塵爆発を誘発したらしく、このために予想以上に被害は大きかったようだ』と語った。また爆心地には事故当時爆心地付近で排水ポンプ用か斜抗巻揚運転用に電動機を使っていたらしく、その電動機の不調でスパークしたのが引火して大事を起したのではないかとの説も出ている。

死亡確認者

▽死体収容者 保安夫小池三郎(三九)内機工田中新七(三三)掘進夫菊池礼治(三〇)助手永山正幸(五三)掘進夫斎藤忠夫(三三)同林弘輔(三三)充填夫佐藤直行(三二)同高橋信雄(三五)同早坂義雄(三三)内機工山岡行義(四八)保安夫佐藤賢三(三三)運搬夫清水三郎(三〇)職員松本勇(年齢不詳)同竹内信(年齢不詳)運搬夫境田正夫(三八)採炭夫金浜熊蔵(四四)充填夫殿村詮作(三三)保安夫桜井金雄(三四)掘進夫橋昭三(三七)同佐藤済(三五)同栗田昭三郎(三三)同前田仁(三八)技手阿部順太郎(四二)支柱夫塚本百太郎(三八)助手岡本重保(四五)
▽絶望視されている者 採炭夫池内徳松(三八)支柱夫石山作十郎(三三)掘進夫千葉一二(三七)採炭夫佐藤孝一(三四)運搬夫葛西光郎(三三)支柱夫大沢富代治(三七)掘進夫佐藤敬三郎(三八)運搬夫山田惣治(三八)採炭夫木村秀雄(四八)同村山伝四郎(三七)採炭夫小池繁雄(三五)同浅野三郎(三〇)支柱夫北岡登(四〇)運搬夫津島正(三八)採炭夫池田友三(三八)同中島兼次(三七)高松光志(三四)支柱夫円羽重蔵(四四)同永沼勉(三三)運搬夫小松軍一(四八)内機工古市高司(四三)助手岡本重保(四五)同草野一郎(三四)掘進夫加藤勝雄(四四)運搬夫平子政信(三〇)採炭夫石岡信吉(四三)同里信一(三七)同横山武(三四)掘進夫山崎君一(四七)助手倉前忠吉(三八)支柱夫東川直作(三二)▽同柴田留吉(四八)掘進夫原田達男(三八)同羽野正雄(四〇)=以上は何れも北海道出身
職員、技手、阿部順太郎(四二)高橋由太郎(四七)小沢清吉(三八)

犠牲者に弔慰金

【赤平発】茂尻鉱業所は二日犠牲者に対し取りあえず同社弔慰金規定による葬祭料一万円、香奠五千円、弔慰金一千円、合計一万六千円と花輪、供物を同日中に遺族におくることを決めた。なお負傷者六名にも若干の見舞金を同日中に支給する。

粋人酔筆
ロケ子
福田蘭童

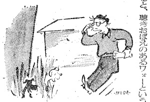


映画監督のWさんは、たいへんな犬好きである。ある日、ロケーション先で、真ッ黒なメス犬が彼の足元にジャレついてきた。見れば可愛くもあり、首輪もないところから、飼主が居らぬことがわかり、その犬をバスに乗せて持って帰った。そしてロケーションの頭をとってロケ子と名づけ、撮影所内で飼うことにした。

それから半年。ロケ子は、所内のものに可愛がられて一人前、いや一匹前に成長し、ロケーション隊が出発するに際しては必ず、ワォーと鳴いて見送ることさえ覚えたのであった。と同時にロケ子は性にも目覚め、野良犬のオスと相愛の仲になっていた。ところが或る日。ロケーション・バスは、あやまってロケ子の愛犬である野良犬を轢き殺してしまった。それに驚いたロケ子は、アイゴーのかわりに、ありったけの声を絞ってワォーと鳴いて悲しんだ。監督のWさんも、握りコブシで涙と洟とをクシャクシャにして犬の死を悲しんだ。また、この光景を見守った女優さんたちも貰い泣きをしてロケ地へ出発した。

その轢殺事件があってからのロケ子は、どうしたことか、鳴かなくなった。また吠えもしなくなった。ロケ隊が出発しても知らぬ顔をした。

やがて、二ヵ月も経った寒い日の朝のことである。W監督が、ロケの準備がととのい、いざ出発しようとしてバスのステップに片足をかけると、聴きおぼえのあるワォーという鳴き声がきこえてきた。たしかにロケ子に違いないと思ったW監督は、急いでバスから離れ、犬の声がする方へと近づいて行った。十歩、百歩、二百歩と……。



するとセットの裏の、草むらの中に、長っぽそいものを発見した。ギョッとして立止った彼は、わが目を疑った。

ーやっ。妙なカタチをしているぞ。白豚にしては背が低すぎる。猫にしては大きすぎるし、尻尾も生えてない。はて珍妙な……。

と、ひとりごとをいい、メガネをはずして見た。彼は近眼だったので、もう一度、見直して、

ーうーん。ロケ子らしくも見えるが、胴がバカに長すぎる。もしかすると、ロケ子のヤツ、俳優の給食ウドンを食いすぎて胴が長くなったのかも知れん。いそがしくて、しばらくかまってやらなかったからな……。

痛切な感情を示して、なおも近づいてみた。その時、ロケ子はW監督が傍へきたのを知ってか、一声、大きく『ワオー』と鳴いたのである。

ーやっぱり、ボクを忘れぬとみえる。それぱかりかロケーション隊が出発するのも知っているとみえる。感心な犬だ。どうれ、ボクと一緒にロケ地に行こう。

といって、抱きあげようとしたら、尻の方から声がした。ウーンという唸り声だった。オナラよりは大きな音だった。びっくりしてよくよく見たら別な首が、も一つ、くっついていた。

彼は、やっと気がついて、おもむろにメガネをかけ、ぐるりとうしろを向いてバスにかけもどってきた。そして

『ロケ子は、目下幸福の最中にあった』

といった。W監督は紳士であるし、女優さんが沢山、乗りこんでいたので、最後まで『ロケ子は、目下、オツナガリ最中』とはいわなかったそうである。これは、京都の某撮影所で起ったこぼれ話の一齣を私がいろづけしたものだ。

春夏秋冬

あす三日は文化の日である。この日は文化界の長老に国から文化勲章、紫綬褒章などがおくられる。まことに結構なことである。ふりかえって見ると、戦後日本の文化の振興ぶりはめざましいものがある。

戦前からあった日本学士院のほかに芸術院、日本学術会議がつくられ、古来のりっぱな美術品や建築物が国宝に指定され、文化財を作る人間まで国によって保護されることになった。大学は各都道府県に一つ以上はあり、民間放送の普及、テレビの登場、新書判のはんらんと、いずれも文化の興隆を物語っている。

これらの事実を見ると、いかにも戦後の日本はけんらんたる文化国家になったように見える。しかし、手ばなしで安心するわけにはゆかない事実が反面にある。

それは国全体としての文化の水準がきわめて低いということである。たしかに憲法第二十五条は『すべて国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する』と明記している。しかし新聞には連日、犯罪や事故が報道され、軍事基地紛争を伝えている。われわれの家の周囲を見渡しても、あくせくしているぼ

保証されぬ『文化生活』

からが目につく。こうした水準の低さを痛烈にばくろしたのは国会における売春法審議であった。売春婦の生活は義理にも『健康で文化的』な生活といえるものではないが、業者は彼女たちの『生活を保証している』ことを誇り、国会議員も更生処置を伴わぬ売春禁止はできぬと流産にしてしまったことはまだ国民の記憶に新しい。

国宝は立派であり、表彰される人々も立派である。しかし政府のやり方には、暗く乱れた世相に対する責任回避のにおいが感ぜられてならないのである。マンボ文化やパチンコ文化がはやるのも『文化的な生活』を保証してくれない政府の文化政策にたいするツラアテに違いない。

日本も委員国に
西欧四国が共同決議案提出
放射能の影響調査で

【ニューヨーク一日発=共同】米、英、加、オーストラリア四ヵ国は一日の国連総会政治委員会に放射能の影響調査にかんする十一ヵ国委員会を設置するとの共同決議案を提出した。この十一ヵ国のなかには国連非加盟国の日本も含まれており、政治委は二日または三日に同決議案の採決を行う。ソ連はこの決議案が提出されるや直ちに支持の態度を表明したが、同時に原子力兵器の使用および実験禁止についての国際協定の締結が必要だと強調した。

なお西欧四ヵ国決議案のなかで委員会構成国に推薦されている十一ヵ国は日本、オーストラリア、ブラジル、カナダ、チェコ、フランス、インド、スエーデン、英、米、ソ連で、同委員会が設置された場合、これら諸国はそれぞれ科学者一名を委員として送り、放射能の人体および環境に与える影響などについて情報を収集検討させる。

ソ連、反対表明
日本国連加盟

【ニューヨーク一日発AP=共同】ソ連の国連代表筋は一日、カナダが近く国連総会に対し日本を含めた十八ヵ国の一括加盟にかんする決議案を提出するとの報道について次のように語った。

モロトフ外相はさる九月の国連総会で十六ヵ国の国連加盟に同意すると言明したが、それ以来ソ連の立場に変りない。ソ連としては右十六ヵ国とともに日本スペインの加盟を認めることには反対である。

このため今次総会中に新規加盟が認められることは疑問となった。一方ジュネーヴからの報道によると四国外相会議の英代表団スポークスマンは『英国はカナダの十八ヵ国一括加盟案を支持する』と述べた。

極東共産空軍 七千五百機

トワイニング米空軍参謀総長は一日記者団に対し『ソ連、中共、北鮮の極東における空軍兵力は総計約七千五百機により、ジェット戦闘機約七千五百機が含まれている』と語った。【UP=共同】

ア大統領 11日退院か

【デンヴァー(コロラド州)一日発AP=共同】米大統領の新聞係秘書ハガティ氏は一日記者会見を行い『アイゼンハワー大統領は来る十一日には退院できそうだ』と次のように述べた。

ア大統領の侍医たちは大統領夫妻をも混じえてきたる十一日に退院できるかどうかを検討している。いまのところ十一日に決まる可能性が強いが、最終決定は今週末に心臓病の権威ホワイト博士らが大統領を診察するまでは行われないだろう。いずれにせよ順調に運べば大統領は九月二十四日の発病入院いらい四十八日ぶりに退院できるだろう。

市況
堅調持続

記録的な商勢のあとさすがに整理売物もふえているが大証券の優良株買は依然活発に続いているので市況は引続きもみ合いのうちにも堅調を持続している。特定株は海上が続いてマバラの投げと追撃売に一段安をたどったあと引けぎわ山崎証券の三万株買などかでて逆に二円高と小戻して波乱をえんじその他はほとんど一、二円安と気重い。雑株は損保株が依然ジリ安を続ける一方電機株の一部や爆発事故を伝えた雄別炭など十円内外売られるものがかなりあったが酒造、化繊、化学株の一部に買気続いて確りのほか石油株が地場の買気を集めて軒並み小高く、結局全般は高下まちまちながら概して底固い商状であった。

▽高い株=山之内薬、昭和鉱、三楽六円
▽安い株=三洋電機十三円、台糖、八欧電、日動火災七円

東京株式仲値
□新株落 △配当落
(2日前場終値)

				三菱鉱	53	台糖	283
				古河鉱	83	明糖	135
				同和鉱	139	甜菜糖	124
特定銘柄		日立	81	住友炭	63	野田	210
東海上	234	東芝	62	三井山	67	森永	185
郵船	60	三洋電	300	北海炭	68	明菓	188
新三菱	75	松下電	171	日鉄鉱	413	日水産	102
日清紡	264	八電	189	商船	46	昭和産	122
味の素	300	東洋紡	176	三井船	48	東洋醸	98
三越	286	鐘紡	138	西武	368	合同酒	160
三菱地	482	富士紡	127	藤田興	206	三楽	134
平和不	215	大日紡	87	飯野海	59	大阪糖	178
日東化	105	日東紡	63	日銀	一	三井物	161
日産化	90	片倉	34	東銀	54	第一物	150
三菱化	126	東邦レ	129	三井銀	一	白木屋	255
三井化	143	帝麻	35	富士銀	88	高島屋	111
昭和電	138	中繊	46	日証金	70	大丸	280
東合成	154	帝人	167	安田火	94	日活	72
三共薬	175	東洋レ	217	大正海	82	松竹	219
信越化	96	三菱レ	137	住友海	76	東宝	1360
東高圧	170	倉レ	138	千代田	75	大映	180
昭電工	127	旭化成	400	東電	624	王子紙	255
日本曹	107	山陽パ	146	関西電	659	十條紙	298
旭電化	91	日本パ	122	鋼管	87	本州紙	96
三菱造	96	国策パ	144	日製鋼	70	三菱紙	92
三井造	134	東北パ	126	八幡	64	北越紙	66
三菱重	64	日毛	244	富士鉄	59	日セメ	168
石川重	92	帝石	85	神戸鋼	55	磐城セ	284
精工	141	日石	120	日特鋼	110	小野田	93
東洋ベ	126	昭和石	154	日軽金	175	富士写	163
日立造	58	東燃	145	日金工	72	小西六	110
浦賀	63	三菱石	156	日本粉	132	横浜ゴ	153
日本光	145	大協石	155	日清粉	127	旭硝子	182
キヤノ	165	三井金	128	日本ビ	184	三井不	773
理研光	60	三菱金	118	朝日ビ	196	三井倉	83
三菱電	87	日鉱	112	キリン	215	渋沢倉	80
		住友金	118	宝酒造	130	東洋埠	207

ないがい川柳
吉田絲司選

南極へ地球のヘソをのぞきに来　港 来島星郎
雨の日の公園恋もなく濡れる　福島 佐々木正文
パン食いに一等とった長屋の子　市川 凡太郎
傷心の娘へ天眼鏡ヤマを張り　江東 宮内塔郎
申年があって神前ウケに入り　千代田 南渡滋
ヘイマンボきょうは茶室でかしこまり　江東 鴻池薫子
【賞】女秘書社長の知らぬ噂立ち　杉並 吉岡善雄

おことわり 『東京のエトランゼ』『地獄耳』本日休載します。

内外抄

北海道の炭鉱のガス爆発の大惨事はいたましい。そこでは三度目といえば仏の顔もくもる。
◇
砂川町の躍起の反対には手がつけられぬものの、結局は『公務妨害』で手をつけずばなるまい。
◇
新党名を公募するそうな。ついでに新総裁には誰がなるかの懸賞を募集してみてはどう。
◇
公給領収書制のゴマカシ方に苦心中の飲食店主たち、社用族あたりから知恵を借れ。
◇
恋をあきらめたマーガレット王女と、王位を捨て恋に生きた伯父君と。やっぱり女は弱き者か。

青春無宿 (176)
大林清 作　下高原健二 画

転落の道 (三)

『宇田がどうした』
大渕の眼が光った。
『奴さん昨夜アパートへ帰っていないんです』
『ふうん』
『昼間日活会館から若い女と二人で、車へ乗って出て来たのを、銀座の連中が見たって云うんですが、そのままどこかへシケこんだんじゃないのですかねえ』
若い男は明らかに次郎に対して悪意のある云い方をした。
『あいつそんな洒落た真似をするのか』
大渕は軽蔑するように鼻の先で笑った。
光代はこんなところで次郎が話題にのぼったことの意外さより、この二人の男の次郎を敵視しているような態度に、からだの熱くなる憤りをおぼえた。



『それで昨夜から張込んでいた連中も、今日は一応引揚げました。どうしたらいいでしょうか』
『そうだな、つかまらなけりゃァどうにもしようがないが、あいつは今いったい何でめしを食ってるんだ。広告の仕事なんかで食えるのか』
『どうやらやってるようです。アパートへまがる角にある万宗って料理屋で、めしをはこんだり食わしたりしているようですし、案外あすこいらじゃ人気があって、宣伝の相談なんか持ちこむ店が相当あるんです』
『体のいいゴロツキだな』
そういう大渕の方がよっぽどゴロツキのボスみたいだと、光代は腹の中で思った。
『よし、じゃァこうしよう。奴の仕事先ってえのを洗ってみろ。そっちへ圧力をかけて、一文の収入もないようにしてやるんだ。そうすりゃァ手をあげるだろう』
『承知しました。調べてみます』
若い男がドアをしめかけるのへ、
『それから銀座の連中にも手をゆるめさせるなよ』
と、声を追い駈けさせ、光代へもとの笑顔をむけた。
『どうもいろんなことがあって忙しくってね。さて、じゃ出かけるか』
光代は戸惑って大渕を見すえた。彼とどこかへ出かけることをまだ承知してはいなかった。
だが、大渕は回転椅子を立ってデスクをまわって来た。
光代はいそいで立ちあがり、戸口へ後ずさった。
『はははッ、わしが恐いのかね。わしは婦人に対しちゃァ紳士だよ、殊にあんたみたいなきれいな娘さんにはね』
大渕は光代の前を廊下へ出ると、さっさと階段を下りはじめた。
光代もそこに残っている訳にはいかなかった。
その木造ビルの横手の口を出たところで、大渕は光代を待ちうけていたが、どこで見ていたのか、木島が小走りに寄って来た。
『お出かけですか』
『ああ、これから行くと向うは夕方だな』
その大渕の言葉で、光代ははじめて伊東へ行こうとしているのだとわかった。
『あたくし失礼します』
あわててそういうと、
『何をいうんだい。話はわかったんだろう』
と、木島がふりむいた。

芸術か

観光客がワンサ　手に手にカメラ、双眼鏡

熱川温泉ヌード撮影会問題始末記

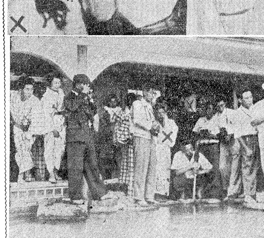
[illegible]

…心で参加している』といい数にとるか、一般観光客までが裸婦を見たさにどっと押し寄せたというから話はすご

[illegible]と印刷した三万枚のチラシを観光協会を通じてキャラバンで出勤、東京はもとより関東、岐阜、大阪方面のアマチュアカメラクラブにバラまいたというからなもので、宣伝がきいて百三十六名の定員をまたたくに越してしまった。さて当日の九月二十五日は快晴で百三十六人のヌード撮影隊を乗せたバスが熱川温泉に繰込んだところには、同温泉で大変な騒ぎが起きていた。

『きょうは海岸でヌード撮影会がある』というので一般の宿泊客が大喜び。予定地の回りをぐるっと取りかこんで、海岸通りの旅館の窓は双眼鏡まで用意した滞在客で鈴なり。この中で大撮影会が始まった。海岸の岩かどに四人の裸女が立つ、百三十六のシャッターが切られる。窓から双眼鏡がのぞく。宿のゆかたを着た一般客がもの珍しそうにみつめる。若いアベックまで見物人に加わるというぐあい。しまいにはカメラ持参の一般客が裸女のそばまで押し寄せて、会員との区別がつかず、指導係は整理が出来なくて悲鳴をあげたほど。会場をAホテルの野天風呂に移したときには見物人が塀にまで登ってのぞくという始末。テンヤワンヤの撮影会もこんな調子でどうやら終ったが……。





[illegible]

二日間で五千円也　モデルに支払われた金

ギャラは二日間で一人五千円だった。

この騒ぎをまた遠くから撮影している男がいた。これが東京警視庁保安課風紀係の刑事だが、撮影会のチラシを見て『これは危い』とひそかに現場を見に来たものだった。この場の写真はすべて証拠写真として刑事のカメラに納められてしまった。

摘発された山本観光協会長らは『こんな騒ぎになるとは予期しなかった。しかしヌード撮影はあくまで芸術である』と主張しているが、取締当局では『これは観光客を誘う手段だ。不特定多数の前で全裸になるのは公然ワイセツだ』と断を下している。なおモデルの

ワイセツか

第三者の意見

この問題についてヌード写真家の吉野銀之助氏は『われわれプロの方にも責任の一端があったと思う』と語っているが、その他弁護士の小津茂郎氏と中央精神分析学会の西島実氏にそれぞれ意見をきいてみた。

スタジオ側の落度　写真そのものは別もの

ヌード写真家　吉野銀之介氏談



吉野銀之介氏

一昨年から昨年の秋ごろにかけてヌード撮影がアマチュア写真家の間に流行した。これは写真機を持っている人なら一度は起こす好奇心で、現在のように写真機を持っている人が多くなった当然の現象かもしれない。しかし問題なのは、ヌードを撮すのはいかに難しいかということを、アマチュア写真家に教えなかったスタジオ経営者たちの方針だ。女を四、五人裸にしておき、照明装置さえあればヌードは撮せる。それにご丁寧にも写真機がなければ写真機まで貸します。これではまるでていのいい白々映画でも見にいくような気持でお客が集まるのも無理ないことだった。

わたしとしては、ヌード撮影会を十人以上集って行うことは絶対に反対だし、またその撮影地を温泉など観光地で行うことには賛成できない。だから大会などと銘打ってやることに当局はどんどん取締っていいと思う。ただヌード写真そのものを云々するならそれは弾圧だし、わたしたちの方にもいい分はあるのだが……。

開催場がまず問題　明らかなワイセツ行為

弁護士　小津茂郎氏談



小津茂郎氏

芸術、非芸術の区別は甚だデリケートでどこで一線を画すか困難な問題だ。熱川温泉の問題で、もしわたしが弁護にあたる場合にはもっと調べる必要があるが、しかしわたくしがもし風紀係の刑事だとしたら❶観光協会がヌード・モデル撮影会を主催したこと。❷撮影場所を外部からノゾキ見できる露天を選んだこと。

この二つの理由でやはり起訴したに違いない。モデルを撮すならカメラ協会なり撮影関係者が主催者となって、"不特定多数"の客に目のつかない場所に会員を集めて行うべきである。従って温泉地を選定したこと自体が問題とされるべきで、わたくしは常識から考えて、これは芸術の仮面をかぶった明らかなワイセツ行為だと解釈する。

多分にショウ的要素

中央精神分析学会　西島実氏談



西島　実氏

熱川のモデル撮影事件のようなパブリックな行動は芸術とはいいかねる。モデルを囲んで大勢が美の探求に集ることは、そのものズバリ的本能の要求の方が、自から先行して、芸術的意欲がそがれるものだ。この意味でそのものズバリ的な、本能の要求が先行して、多分にショウ的要素のある熱川事件もおそらくワイセツとみるのが妥当のような気がする。

続 交番日記　パンク色々

（完）中村　獏

『交通安全旬間』という、運転手諸君等にとっては甚だ危険?な運動が行われた。捕まるとさんざん油をしぼられた上に罰金などということになるから捕まる方からすると甚だしく危ない。私達もまた大変に苦労するのである。交通違反の検挙はこの期間に限らないが、この期間とくに力を入れるから、忙しいことといったら目が回るようである。

ある日私は『足踏み式二輪自転車』の違反を捕えた。『足踏み式二輪自転車』というのは何と、ただの普通の自転車の法律用の名前である。厄介だから単に自転車ということにする。

私の捕えた違反は自転車の二人乗りだった。アイノリという奴だ。運転していた方は若い男性、荷台に乗っていた方は同じく若い女性だった。

この二人は私が立番中の交番の前を平気で通り過ぎようとした。せめて交番の赤い電灯の前くらいは降りて行って貰えば、私はそううるさくはいわないのだが……。

『ストップ!』

『!……』『!……』

その不心得を訓すべく私は法律の名に於てストップを命ずる。そのトタンである。

パァン! と鈍い音がした。自転車の後輪がパンクしてしまったのである。私が手を上げて慌ててブレーキをかけたのがいけなかったらしい。しかし私のせいではない、二人乗り——後に知ったが、厳密には三人乗りといった方が正しかったようだ。

『二人乗りは禁じられています』

『交番の前を平気な顔で行くなんて、絶対困ります』

『それがあの、まことにすみませんが、女房が!』

『ええ? 奥さんが?』

『はあ、あの……』

男は大変に慌てふためいて、自分の腹の前にラインを作って見せた。

『?……』

正にその通りだった。奥さんの腹部は極めてボー大だったのである。今や交通違反どころの騒ぎではない。

『よし、交番の自転車に乗って下さい!』

『は?』

『いいから乗りなさい! あなたがいやなら僕が運んであげる! さあ!』

私は遠慮している奥さんを、交番備え付けの白塗り自転車に乗せて近所の産婆の家に向って走り出したのである。

男は私の後から走って来る!

『あれ、お巡りさんの二人乗りだ!』

道行く人々が振り向いて、聞えよがしにそんなことをいっているが、救急自動車の代理をつとめる自転車だ、と思うと気にもならない。サイレンを鳴らしたいくらいだった。

かくて奥さんは、自転車のパンクと相前後して、これは喜ぶべきパンクを行ったのである。

『まことにどうもありがとう存じました』

『いやなに、いいんだ、いいんだ』

私は大変にいい気持だった。

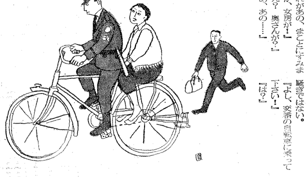
『安産で、それも長男で、もう何と申しますか……』

『うん、嬉しいだろうね、僕には覚えはないが——ときに君、安全の理由を教えてあげようか』

『は?』

『ハハハ、今交通安全運動中だからね』

私は下手に洒落れて、安全運動の宣伝をするのも忘れなかった。



（え・永田　力）

風流世界譚　…（デンマーク）…

どこもかしこもコンテストばやり、歯のコンテストは申すに及ばず、"お尻コンテスト" "アンヨ・コンテスト"など、毎日のように世界のどこかでコンテストが開かれています。酪農王国デンマークでも世界の流行におくれをとるなとばかり、大大的にコンテストを催すことになりましたが、なんとその名もなまめかしい "バスト・コンテスト" つまり胸の見事な女王を選ぼうというわけで、参加資格は娘よし細君よしという次第。前宣伝がきいたか、当日になると胸に自信のある婦人方が続々集り、審査員も見事に盛り上ったバスト美人にいささか圧倒され気味です。それでも夕方には審査が終り "バストの女王" にヨルゲンセン夫人が選ばれました。やがて記者団と会見です。『あなたは娘時代からそのように見事に隆起してましたか』『いいえ結婚してからですわ』『結婚して何年になります?』『五年です』『どうしてそうなったんですか』『あの、主人が牛乳しぼりなのです』

新刊紹介

◇雑草養鶏の新研究（白井昇）養鶏飼料の輸入が困難になって野草、牧草、樹葉、海草などのいわゆる雑草を飼料とする養鶏が戦後の養鶏家たちの間でいろいろ研究されているが、この本はこの課題に豊富な研究結果と具体例を利用しつつ適切な解答を与えている。（B6一六七頁、一二〇円、養鶏経済新聞社）

あすの運勢　高島象山　＝十一月三日＝

▲一月生―何事も漸く気運良好に至り静かに努力して栄昌旅行よし
▲二月生―私欲は困苦を求め私心は地位を害す静閑に進退し無事也
▲三月生―何事も有利に転じ利達あり遠方より吉報あり近くに喜有
▲四月生―物事秩序正しく他意なく稼業に努力して平和円満に幸也
▲五月生―物事外に気迷い起り内に不満を生じ易い口舌不和を注意
▲六月生―何事も好調にして利達あるも新規のことや異動変化注意
▲七月生―何事も次第と向上し発展に赴く起業開業移転結婚は大吉
▲八月生―交際外交上に間違い起り易く社交は不利外出先物は注意
▲九月生―物事晴れやかなる気運に恵まれ楽しく向上発展し栄ゆる
▲十月生―旺盛なる気運に順応して積極的活動してよし開業結婚吉
▲十一月生―家庭の不和で機を逸す或は目下のことで心配苦労あり
▲十二月生―継続的良好の気運ありて何事も進展する移転旅行よし

モダン歳人記　権八濃紫比翼塚

延保七年十一月三日、東海道鈴ケ森の刑場で賊白井権八が処刑された。この権八は芝居の鈴ケ森で幡随院の長兵衛と対面して、その庇護を受けた武士上りの盗賊だが、吉原三浦屋四郎右衛門方の二代目濃紫と契りを交わしたロマンスでよく知られている。

権八が死んでその亡骸は目黒不動堂わきに葬られたが、後に残った濃紫は、ある金持に愛され、ついに身受されることになったが、その晩そっと廓を抜け出して目黒に走り、権八の墓に詣で自刃したのである。当時の娼妓が廓の門を出ることは容易なことではなかった。だが、濃紫は権八の死を聞いてからじっと脱出の機会をねらっていたのだ。濃紫自刃の話を聞いた人々は、傾城に誠なしというが、よく貞操を愛人に捧げたと感動し今でも比翼塚といって残っているから、不動様に行ったついでにのぞくといい。権八は泥棒だが、江戸っ子は贔屓だから、石川五右衛門だとか鼠小僧だのが大好きだ。少しも世の中の為になっていると思えないような人物でも崇拝するのも反動でそうなるのだろう。（鮭）

東海毒婦伝　青とかげ（117）

野沢　純　土端一美画

江戸の八巻（十）

水戸からはるばる女の足で幾日かかったか、とにかくおりうはたった女の一人旅でどうやら江戸まで辿りついたのだ。

尋ねるあての早瀬は居ず、

『脱藩した』

と聞いてガッカリ。

宿に寿吉一人を残して、夜明け前のうす暗いうちに、そっと抜け出した四、五日前が、遠い昔のように思えた。

利根をのぼって関宿まで、江戸川を船で下って、柴又から千住へ出ると、足はおのずと[illegible]に向っていた。

雷神門の並木道——昔の[illegible]道を、駒形まで来て、ふと目についたのが、陰陽堂濁龍子の易だったのである。

『ほう当ったか——なるほど[illegible]てみると、卦もやはり、当ることもあると見える』

のんきなことを呟きながら、

『では、その易断で進めてみよう。乾（かん）は即ち剛健なれば進むなり——その失せ人、走り人は、相当意志の強い男と見ゆるな。文人なれば儒（じゅ）に近く、武人なれば腕が立つ。但しじゃ、坎（けつ）とあるは大水険阻——陥るとし、害となす。即ち、坎進まんとして、大水の険に阻（はば）まれ、障（ささ）えられるとの謂いじゃ——はァて、これはチト異なることに相成ったわい』

天神ヒゲに、とまった蠅にも気がつかず、やゝ暫く考え込んだ顔をしている濁龍子に、

『あの、それ、どういうことでございましょう?』

解しかねて、おりうは訊いた。

『さればさ、その者一基の志を立て、進まんとすれば目前に、思いもかけぬさまたげが、あたかも伏兵の如く待ち伏せておるかも知れぬとの意味じゃて——』

聞いておりうの顔が曇った。

（彼奴、今ごろは、どこぞの果てで、叩っ斬られておるかも知れぬぞ!）

脱藩の徒をののしって、憎々しげにそういった、若年血気な水戸藩士の言葉に、ふっと結びついたからである。

（早瀬さまに、もしものことがあったとしたら）

思っただけでも、目がくらめく。

『そして……何か……いのちに別状でも?』

喘ぐようにおりうは訊いた。

『いや、卦の上では今のところ、別段いのちにかかわりはない』

ほっとして、

『では、どの方向におりましょう』

『そうだのう——この卦でつらつらおもんみるに、はじめ北上、次に南下。漂浪流転を重ねたあげく今のところは巽（たつみ）から西に向って動いておるという象（かたち）じゃ』

『西——と申しますと?』

『江戸からいえば東海道——それもたんとの西ではないな。さればといって、近くはない。遠いといっても箱根の先かな?ことによると駿府あたりの西かも知れぬテ』

濁龍子の口から『駿府』の一言を聞いた時、おりうはふっと、同じ駿州三島にいる、乳母のお幾を思い出した。

（あれから、どうしているであろう?）

久々に逢いたくなった。逢って再び娘ごころの昔のように、甘えてみたくもなってきた。

身寄りに離れた今となっては、なおさらである。

そこへ加えて、濁龍子が次いでいった言葉がある。

『男走りて西へ行く。女慕いてこれを追う』

その一と言で、

（三島へ行こう!）

おりうは、とっさに心をきめた。



その道をきく　—75—

どんな商売でも権威、成功者と呼ばれる者には、それ相当の苦難もあろう。そこをどう乗りこえたか? "その道をきく" のは以って他山の石としたい念願にほかならない。

義侠的なサービス　アバン派の重鎮・村上電気KK



豊島区巣鴨二の五に電気器具の月賦百貨店として業界に重きを誇る『村上電気KK』は、昨今テレビブームの波に乗って雨後の筍の如く現われたアプレのそれとは類を異にする店だ。

社長村上茂樹氏は明大法科の出身で、創立は大正十五年。"電気を大衆のものに" というモットーを守りつづけて三十年間を誠実に歩んで来た人だ。同じテレビを売るにしても、経営的に余裕のない小さな喫茶店などには、特別の便宜を計って店の繁栄に力を貸すなど、義侠心がサービスの根本をなしている。殆んど宣伝しないのに年を追って会社が大きくなって行ったのは、こうした親切を受けた人々の口から口へ伝った宣伝力で、販売方法は均等割の十ヵ月々賦。テレビ、ラジオ、電蓄、家庭用電気器具など総てのメーカー品を取揃えて品質も豊富、故障、取付けには技術者を派遣してサービスする。

"責任感"に絶大な信用　下町の人気・KK丸和百貨店

下町で人気のある月賦百貨店といえば荒川区尾久町小台のKK丸和百貨店だろう。非常に信用高いのは、社長玉井正男氏の人柄のせいだ。売ってしまえばあとは野となれ山となれ式の商人が多い昨今、自家の商品にあくまで責任を持つ丸和の態度は見上げたものといえる。つい先日も、二年前に売った家具を取り替えた。月賦期間中に悪くなればいつでも取り替えているという。

社長は愛媛県の出身三十二才。昭和十七年に業界に入り、二十八年独立まで十年間をみっちり叩き上げた。兄弟三人共に月賦百貨をやっているという文字通りの同業一家で店員も同郷のものばかり、社長を含めても平均年令二十才という若い会社だ。店員にみなぎる明るさもこのせいだろうか。



趣味は犬で、特に秋田犬を可愛がっている。綜合全日本畜犬大展覧会には会長賞を受けた。

ネオン業界を背負う　・東京ネオン・

ネオン業界最古ののれんを誇る『東京ネオン株式会社』は港区芝新橋七丁目にある。工場は品川区大井水神町二〇九〇番。創業は大正十一年だ。まだ日本にネオン広告が登場する以前で、名称も当時日本広告製作所といった。



昭和二年三月、ネオン広告の発展性に着目し、日本初のメーカーとしてネオン設計工事部門を設け仕事を開始するや注文殺到。その品位と寿命の長さで好評を博し、日本屋外広告協会、新聞社、美術団体等のコンクールに出品して入賞、商工大臣賞も三度受賞の栄冠を担った。現在大阪、名古屋、広島、下関、秋田、仙台に支店を持ち、手がけた会社は朝日、読売、毎日、産経の各新聞社始め髙島屋月ケ瀬、サントリー、仁丹、森永明治製菓など大会社ばかり無慮数千に及ぶという盛観だ。

社長広辺泰蔵氏は興宣舎時代からその偉大な経営者として東京ネオンを背負って来た大立者、専務の広辺泰久氏（写真の人物）と共にこの会社に欠くことの出来ない人だ。

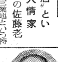
ネオン業界の惑星　ウララネオン　板野社長



浅い歴史にも拘わらず、その品物の質、デザイン等では老舗もタジタジ。ネオン業界に巨歩を占めるのは中央区八重洲二ノ五『KKウララネオン』である。社長の板野寿夫氏は早大卒、早大講師も兼ね、学界にも大きな足跡を印しているが、昭和十八年迄は肥料の製造販売をやっていた。昭和二十年ネオン業界に入り、その深い学識をもって研究に研究を重ねたから、忽ち電飾美術界に名を売り、十年にして一流ネオン会社となった。

"事業は人だ。金に動かされるのではなく、金を動かさなければならぬ" と、その気迫にも当るべからざるものがある。業界唯一のサービスステーションシステムも好評で、現在札幌、新潟、名古屋、大阪にサービスステーションを持っている。社員六十余名も社長の元に一糸乱れぬ協力を惜しまぬのは、一つ板野社長の人格の然らしむる所か。関東ネオン業協同組合副理事長、日進電気工業KKの社長も兼ねている。五十五才。趣味は囲碁、麻雀。工場は川崎市下沼部向河原にある。

四条流包丁道　第四十代家元　明月園の長谷川氏



上野桜木町の『明月園』といえば四条流包丁道の第四十代家元として名高い長谷川武一郎氏が自から包丁を握る割烹旅館である。創業二十数年、日本料理の真髄を味わうなら『明月園』といまも昔も食通に賞讃されて来た店だ。今日株式会社として室数三十余を誇る大店だが、娯楽設備の完備、建築の優美さでも一流旅館以上だ。長谷川社長は書画を好み、美術を解する文字通りの生ッ粋日本趣味の人である。

"趣味は酒"といい切る人情家　奈留駒の佐藤老



新宿荒木町三、三業地という特殊な場所に『奈留駒』は30年の伝統を誇っている。創業当時は鳥を主としてたが、ふぐを始めるや"下関の味"として通人たちの好評を受け今日ののれんを仕上げた。

アルジ佐藤秀吉氏は70才という老令だが、一見52才ぐらいにしか見えぬ若々しさ。安く旨くをモットーに自から包丁を握っている。非常に人情家としても知られ、氏の世話になった人々は数え切れない程とか。趣味は酒といい切るのも面白い風格だ。

スッポンと共に60年　川魚問屋で名高い芳野商店

スッポン料理は日韓合併後鮮朝から入って来たものだ。当時は高級料理として紅葉館、築地の帝国ホテル、金水など一流料亭だけがやっていたが何とか大衆料理にしたいものだと本格的な活動に入ったが、築地中央市場の『芳野商店』現当主清水芳松氏の祖父福次郎氏がその功労者である。前記三つの有名料亭にスッポンを入れていたのも彼だというから、文字通り芳野商店はスッポン料理と共に60年、その成長を一つにして来た訳だ。



芳松氏が業を継いだのは大正十二年。伝統のあるこの店を守っていよいよ発展一途を辿って来たが、戦時中企業整備で一時閉店、昭和25年に再開して今日に至っている。今ではスッポンばかりでなく、川魚問屋として鰻、鯉を扱って、淡水魚界にも重きを成している。栄養価にすぐれたこの料理が、やがて一般家庭料理として食膳をにぎわす日も遠くはあるまい。

そくそくと人を打つ温情　『丸正食品』飯塚社長は苦労人

"いじめられた嫁はいじめる" という言葉がある。同じ例えで、苦労人にはえてして下につらい人が多いが、四谷三丁目十二『丸正食品株式会社』社長飯塚正兵衛氏は、正にこの正反対。自分の苦労を生かして出来ることなら店員たちに同じ苦労をさせまいと涙ぐましい努力を惜しまぬ人だ。店員たちには希望を与え、十年も勤めれば必ずのれん、資本、華客をさいて独立させる。今まで独立した店の者で失敗した人は一人もいないという業績と温情だ。

青果、菓子、食品の営業所を都内十四ヵ所に有し、毎月丸正会を開いて五十余店の会員が相互扶助の精神昂揚と商売の研究をし合っているのも珍らしくも美しいことだ。



飯塚社長は埼玉県の貧農の生れで、14才のとき上京し、米屋、八百屋などで苦闘を重ね、23才のとき独立した。以来40年を文字通りイバラの道を歩いたという。氏の人柄ににじむ温情はそくそくとして人を打つものがある。

熱川温泉ヌード撮影会問題始末記

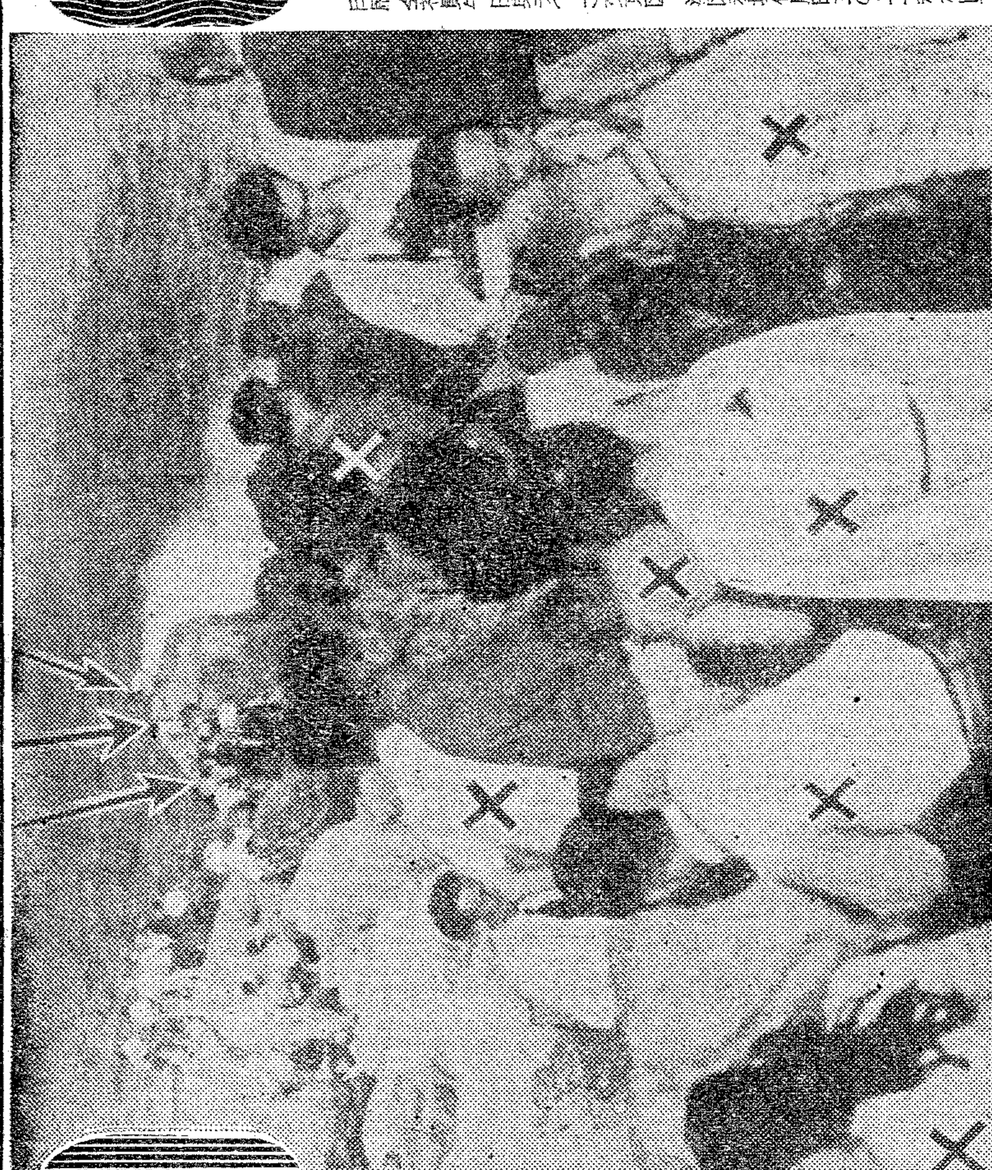
静岡県熱川温泉のヌード撮影会の責任者が十月二十七日、東京地検刑事部から公然ワイセツ幇助で起訴されたが、ヌード撮影会が摘発されたのはこれで二度目。第一回は去る七月三十日、横浜地検で起訴猶予処分になった横浜市金沢区金沢町三四一〇、写真協会主鈴木敏夫氏(こ)ら三人の場合で、これは予約会員券を発行、会員三十人に同温泉ハウスで全裸のモデルを撮影させたものだった。二度とも『不特定多数の※※面前で全裸になるのはいけない。会員の大部分は好奇心で参加している』というのが当局の見解だったが、熱川温泉の場合は不特定多数どころか、一般観光客までが裸像を見ようと押し寄せたということになる。以下は熱川温泉ヌード撮影会の始末記。

▽・△

芸術か

観光客がワンサ

手に手にカメラ、双眼鏡





ワイセツか

開催場がまず問題
明らかなワイセツ行為

第三者の意見

スタジオ側の落度
写真そのものは別もの

吉野銀之介氏

…前で、現在のように写真機を持っている人が多くなった当然の現象かもしれない。しかし問題なのは、ヌードを撮すのはいかに難しいかということを、アマチュア写真家に教えなかったスタジオ経営者たちの方針だ。…

この問題についてヌード写真家の吉野銀之助氏は『われわれプロの方にも責任の一端があったと思う』と語っているが、その他弁護士の小津茂郎氏と中央精神分析学会の西島栄氏にそれぞれ意見をきいてみた。

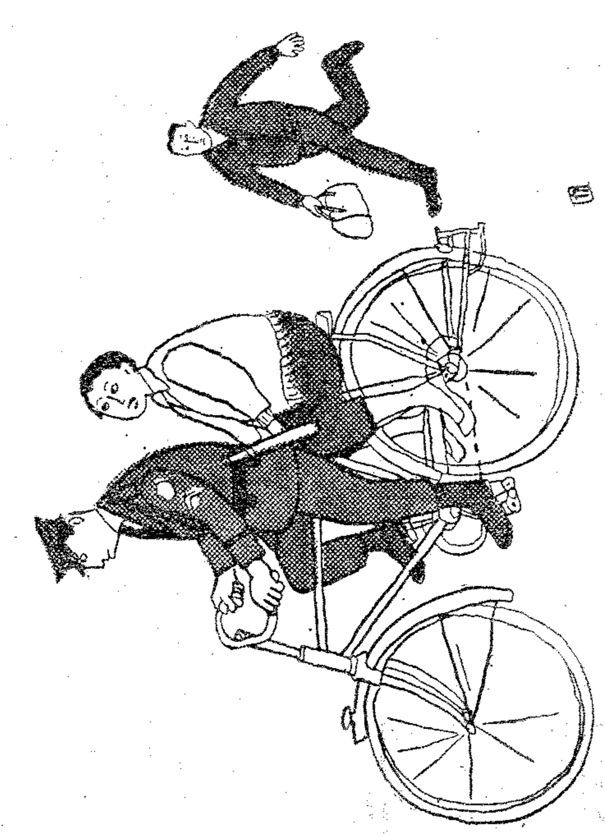
わたしとしては、ヌード撮影会を十人以上集って行うことは絶対に反対だし、またその撮影地を温…

…ではまるでいかがわしい日々映画でも見にいくような気持でお客が集まるのも無理ないことだった。

約束ごとにショック
中央精神分析学会　西島栄氏

パンク色々

続 飼猫日記
中村 (文・画)



『交通安全旬間』という、運転手諸君等にとっては甚だ危険?な運動が行われた。…

用の名前である。回りだから単に自転車ということにする。

私の捕えた違反は自転車の二人乗りだった。…

グランド エビス

一日間で五千円也
モデルに支払われた金

新刊紹介

…されているが、この本はこの悪題に豊富な研究結果と具体例を利用しつつ適切な解答を与えている。(B6・一六七頁、一二〇円、東洋経済新報社)

ぶ・ら・り 闇山 (十一月三日)

モダン歳時記
権八濃紫比翼塚

延宝七年十一月三日、東海道鈴ケ森の刑場で、鳥取藩の浪人平井権八が処刑された。この権八は目黒の…処刑…

…吉原三浦屋四郎右衛門方の二代目小紫と契りをかわしたロマンスで知られている。

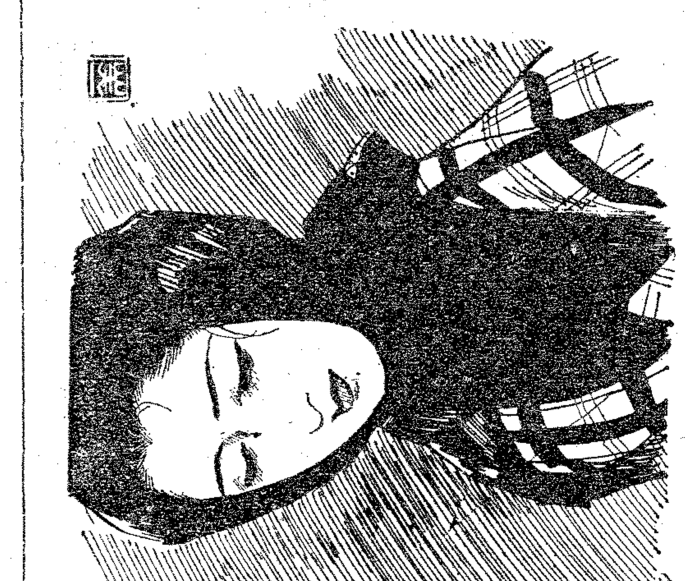
権八が死んでその遺骸は目黒不動近くに葬られたが、後に残った小紫は、ある金持に身請けされることになったが、その晩そっと廓を抜け出して目黒に走り、権八の墓の前で自刃したのである。当時の遊女が廓の門を出ることは容易なことではなかった。だが、小紫は権八の死を聞いてからじっと脱出の機会をねらっていたのだ。廓の自刃の話を聞いた人々は、「傾城に誠なし」というが、よく真情を恋人に捧げたと感じ、権八の墓の傍に埋めた。今でも比翼塚といって残っているが、ついでに不動様に行ったついでにのぞいてみるといい。権八は泥棒だが、江戸っ子は贔屓のたから、石川五右衛門だとか鼠小僧だのが大好きだ。少しも世の中の為になっていると思えないような人物でも賞讃するあたりの道徳を調べてみることが、この区別でそうなるのだろう。(龍)

1枚当れば2人で・一切無料

1500名様をご招待
箱根一泊旅行抽選券

氏名　住所

東海毒婦伝
青月とかげ (117)
野沢一馬 作　上村一夫 画



スッポンと共に60年
川崎四郎さんで名高い芳野商店

そくそくと人を打つ温情
『丸正食品』飯塚社長は苦労人

ネオン業界の惑星
ウラツネオン 飯野社長

責任感に絶大な信用
下町の人気・KK丸和百貨店

義侠的なサービス
アベン派の重鎮・村上電気KK

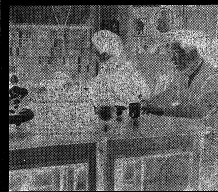
ネオン業界を背負う・東京・ネオン

その道をきく (一七〇)

黄色い気焔 芸者スト

埼玉で一斉にお座敷を拒否

遊飲税改正が発端 さりとは辛い公給領収証 花代値下げでもむ


ガランとした見番事務所

【大宮発】一日から全国一斉に遊興飲食税の改正にともなう『公給領収証』の発行が規定され“お遊び街”ではあれこれ話題を生んでいるようだが、埼玉県の芸者組合と、“料亭組合とが税金をごま化せぬ公給領収証”制度を機に玉代値下げをめぐって対立、一日夜から同県下の芸者が一斉にお座敷拒否のストに入った。

『公給領収証』実施で、これまでは芸者の花代課税が十割ときめられていたものの、実際には税務署との話合いで適当に納められてきたものが、税率を三割に下げられても、こんどはキチンと徴収されるので花街としては大騒ぎ、税率が下ったので税を玉代に含めて客には負担をかけまいとする料亭もあり、埼玉県の場合も、『それでは生活権の問題だ』と埼玉県芸妓組合連合会（会長柳井正光氏＝大宮市大門町四四〇）が反対し、同県料理飲食店組合連合会（会長横沼利通氏＝大宮市中町二の五六）とが対立、芸妓は『お座敷には出ません』と一日夜から同県芸妓組合としては戦後二度目のストライキに入ったもの。

最初のストは二十七年に同県料飲店側が芸妓組合に対して約二百五十万円の玉代未払いのため『働いた料金を払って下さい』と一斉にスト、約二週間も休業を続けて当時話題を呼んだが、今回は料亭側では芸者の手取り三百十五円だったのを、その中に三割の税金を入れて、手取り二百五十円に値下げしようとしたのが紛争のもと。

芸妓側では、こんどの税改正の負担を芸妓だけにおっかぶせるとはひどいと猛反対交渉の結果、料亭側は『面倒な芸妓の玉代の取立まではお世話できない。芸妓が自分で公給領収証を持ってお客から直接玉代をとって貰いたい』と開き直った。芸妓側も『それでは困る。一割の手数料は出すから徴収に責任を持って貰いたい』とゆずらず埼玉県下約五百人の芸妓が『一歩も譲れぬ』とガッチリ料亭と四つに組んだ格好である。

あわてたのは当局で、アテにしていた税金が入らなくなっては大変と一日夜、県岩井税務課長が乗り出し両者のあっせんに入ったが二日も対立は依然として解けそうにない。

閑古鳥鳴く料亭 芸者衆は大っぴらで映画見物

“芸者スト”第一夜の大宮市内大宮三業約五十軒の料亭はどこもそろいても閑古鳥鳴く淋しさ。お座敷の予約も『色気なしじゃァね』とほとんど取消し。たまにある宴会も芸者なしではつまらぬと十時ごろには客の姿はどこにもなく、わざわざ東京に席を変えた組もあった。市内約九十人の芸者も今夜は公然と遊べるとばかりに大半は映画見物、堂々と旦那と温泉マークにしけこんだのも幾組かあったとは某旅館の女将の話だ。

大宮駅前埼玉自動車会社の二階にある見番事務所では、ふだんなら五人の事務員がつめかけて電話の応接に忙しい夜九時半ごろでも二人の連絡係がいるだけで時折かかる電話に『きょうはお休みですから』とポツリ断っていた。『妥結したらすぐにも活動するように待機しているんですが……』と手持無沙汰にタバコをくゆらす。

柳井芸妓組合連合会長談　芸者のストなどと大ゲサになりましたが、玉代の徴収を直接やれとか、事実上芸妓の玉代が下るのでは困ります。

花代値下げは当然　横沼料飲組合連合会長談　税金が十割から三割に下ったんですから当然玉代も安くすべきだ。それが嫌なら直接取引がよい。

測量隊またも立往生

砂川 緊張裡に話合い続く

【砂川発】二日午前九時四十四分砂川測量隊一行三十名はジープ二台に分乗して立川事務所を出発、遠まわりして同十時五分三番地区から砂川町に入り一筆測量予定地の第三ゲート前に到着した。この間地元民、労組員の動員も増加、社会党の島上氏ら、七代議士も現われた。測量隊はたちまち地元民の婦女子約五十名にとり囲まれ立往生。中村、島上両代議士が仲に入り第三ゲートから役場に通ずる農道の上で相変らずの押問答が続けられたが、立川署では緊迫した事態に備え、午前十時第六方面特科隊百四十七名を同署に待機させた。これは装甲車、防水車、護送車、救急車などを持つ機動部隊である。

その後山花（社）塩谷総評副議長らのあっせんで地元反対同盟は『問題の平和解決のため重要提案を行う』との声明を発表、条件つきで抗打ちを認めるという戦術転換の姿勢を示した。このため午前中の一筆測量は行なわれず、午前十一時から同町役場で地元、測量隊の話し合いが行われている。

仲間二人を殺傷 バタヤの喧嘩

二日午前零時二十分ごろ千代田区内幸町一の三第一ホテル前で住所不定バタ屋チビこと田口正夫さん(二〇)と同相田義次(二〇)は仲間の通称“疑面の男”こと青山某(二六)と女のことから口論、青山は短刀で田口さんの左胸を刺して即死させた上相田さんのアゴにひん死の重傷を負わせて逃走した。丸ノ内署では青山を殺人容疑で手配した。

品川に二人組辻強盗

二日午前四時十分ごろ葛飾区高砂町六ノ一二大工今井竹夫さん(二〇)は品川区平塚六の九ノ二先で『煙草をくれ』と不良風の二人連れにインネンをつけられ、コン棒でいきなり頭を殴られ、全治十日間の傷を負わされた上、現金二千四百円を奪われたと荏原署に届出た。同署で間もなく品川区平塚六の一〇三二無職前科三犯小田英蓮(二〇)と前科三犯佐原芳夫(二四)逮捕。

若い女誘拐さる

代々木 数人の男自動車で逃走


連去られた慶子さん

一日夜十時二十分ごろ渋谷区代々木西原町九六七川崎授さん(四〇)方に二十才位紺レインコート姿、学生風の男が『私は志賀だがお宅のアパートにいる安藤慶子さんの所に案内してくれ』と訪れ庭先には同様な年令、服装の五、六人の男が立っていた。同番地のアパート二階四畳半に間借りしている無職安藤慶子さん(二三)方に案内すると男たちは慶子さんを待たせてあったフォード自家用車に無理矢理に乗せた。このとき慶子さんは『助けて下さい、一一〇番に電話して下さい』と悲鳴をあげたので階下の八木沢さんが一一〇番で代々木署に届出た。同署員が現場にかけつけると車は慶子さんを乗せたまま笹塚方面に疾走した。

慶子さんは去る六月引越してきたばかりで近所の人の話では部屋には十四インチテレビ、電気冷蔵庫、新品のラジオなどが備えられ日常の服装や近所付き合いも割合に派手なほうで北区滝野川一の一木炭商志賀泰蔵さん（四十才位）とはよく連れ添って出かけたまま数日帰らぬ日もあった。志賀さんは現在妻子と別れ文京区宮下町三五にいるが昨夜から不在であり、怨恨、痴情、金銭関係のいずれかによる誘拐あるいは暴行事件とみて捜査をすすめている。

松林に若い男二人の変死体

【千葉発】一日午後四時半ごろ木更津市太田山公園忠霊塔裏手の松林の中に五十メートルぐらい離れて二人の男が死んでいるのを狩猟帰りの同市大和町自動車販売業地引龍三さん(四〇)が発見、同夜木更津署に届出た。いずれも二十三、四才灰色ジャンパー、同色ズボンで一人は赤色短靴、他の一人は女物の下着をつけており、どちらもうつ伏せで死後十日間ぐらいを経ており労働者風、外傷なく死因など同署で調査中。

稲田登戸病院焼く


燃える稲田登戸病院　川崎市生田四四一一 丸平栄氏提供

【川崎発】二日午前二時十分ごろ川崎市生田四五五二稲田登戸病院（責任者清原審郷氏）本館事務所付近から出火、同館木造二階建モルタル塗り一むね百七十坪を全焼して同三時二十分鎮火した。同館内病室入院患者は出火と同時に避難。なお同病院付近の学生サナトリウムは異状なかった。原因、高津署で調査中だが、損害は三千万円で、消火の際、同病院当直主任庶務係長児島利夫氏ら五名が手、足に一週間から三週間の火傷を負った。

江古田の火事　二日午前一時二十五分ごろ、練馬区南町一の三五一六江古田マーケット内食料品販売業内田安五郎さん方から出火、木造二階建店舗兼住宅一棟十二坪を全焼、隣接のモルタル二階建一棟十坪を半焼した。

二世の夫から三下り半

三浦光子さんに離婚訴訟

目黒区自由ケ丘一八三米国人二世軍属ジョージ・郷田勋氏(三五)は妻の世田谷区深沢四の一五二東映女優三浦光子さん(三五)を相手に二日東京地裁に離婚請求の訴えを起した。

訴状によると二人は二十二年六月横浜の米国領事立会いで結婚、婚姻届を横浜市中区役所に出して杉並区内に新居を持った。その後二十三年十一月当時の米軍法規の都合で合意の上光子さんだけが郷田氏の郷里カリフォルニア州に渡った。その頃から文通も途絶えがちとなり二人の愛情は冷くなっていったが、二十六年十月光子さんが再び帰国、都内に住むようになった際にも郷田氏の同居を拒み続けて捨てて去った。カリフォルニア州法では一年以上の遺棄又は悪意の無視は離婚の原因とされており、また日本民法七百七十条も同様の意図を決めているという。

トラック轢逃げ

二日午前四時半ごろ東京都足立区千住二の二平和相互銀行千住支店前通りで、自転車に野菜を満載したリヤカーをつけて走っていた埼玉県南埼玉郡潮留村大字曽根一四四六農業柴啓之助さん(五五)は、後からきたトラックにはね飛ばされ、約二十メートル引きずられリヤカーは大破、柴さんは頭、顔打撲裂傷、左足骨折で全治一年の重傷を負った。トラックは一たん運転手が柴さんを見に降りながらそのまま逃走した。目撃者の証言で宮城県一ー三〇四二を手配している。

ミナト・ヨコハマ Yライン

文 北林透馬　え 森比呂志

ホンモク⑨

近ごろ純情？な女たち 注文は“酒場さん”まかせ

ホンモクのお話など、本紙ではもう幾度も取りあげているから、格別お目あたらしいこともあるまいと思うんだが『いや、やっぱりホンモクの話が出てこないと、ヨコハマの感じが出ませんからね』というムキもあるので、またまた持出すような次第で、小生といたしましてはまことにテレくさいみたいなものである。（ウソつけ）

ご承知のように、ただ今のホンモクは、もとの場所からワン・ブロック北に寄った山の陰で、むかし箕輪下（ミノワシタ）といった所だから『窓をあければ港が見える』というわけにはいかない。山の上のアメリカさんの将校宿舎が見えるくらいのものだが、まあ、窓の外の景色なんてものは、諸君にとってはどうだって好いことだろう。

五十何軒もホテルがあるんだから、戦争前よりは数がふえてるわけだ。みんなモルタル仕上げの木造二階建。エレベーションは、東京の新宿や吉原とたいした違いはない。が『それでもやっぱり何となくエキゾチックだなあ』という人もある。

テラスに椅子を持ち出して、女の子がハダカ（といっても上半身だが）で日光浴してるところなんか、ちょっと変ってるかも知れないし、それにハダカの兵隊さんが抱きついてでもいれば、確かにヨコハマ的かも知れない。



女の子はみんなおとなしいですよ。諸君がかりに、このへんをブラついたりしたところで『お遊びしてよ』なんて、へんな日本語で呼びかけるようなのは一人もいない。どこのホテルに、どんな女の子が何人いるのか、ホテルへ入ってみなければ判らない。玄関には誰も人影はないから、誰が入って行こうと差支えないが、たいてい、すぐ右側にホールがあって、そこにバーテンダーがあり、ときにはレコードで女の子が踊ったりしている。諸君が入って行っても、女の子はチラリと流し目で見るくらいのもので、声をかけるようなことはしない。

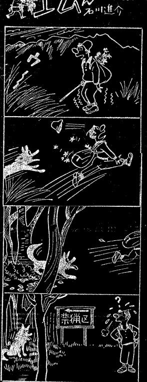
『ビーヤでも飲む？』とか何とか諸君に声をかけてくれるのは、中年の大抵はふとった婆さんである。これが『酒場さん』と呼ばれる。洒落ていえばシャペロン、日本流にいえば、まあ『やりて』でしょうな。ビーヤが飲みたければビーヤ。女の子が欲しければ女の子。何でも諸君の欲しいものは、この『酒場さん』に頼めばよろしい。

『女の子、みんな上品ですな』同行の森比呂志画伯、しみじみ感心したようにいったが、銀座の一流酒場ほど悪く澄して上品がっておらず、渋谷のキャバレーよりは上品かも知れない。

ついこの間も挿画家のT君がこの梅の家へ泊ったんだが、夜半になってパートナーのJちゃんが泣きながらルームを飛びだしてきた。『あたし、とてもあんなスゴいヒトのお相手できませんわ』

T画伯の何が、どれほどスゴいのか知らないが、近ごろのホンモク娘は、それほど純情カレン（？）であるというお話である。実話ですぞ。

エムさん 332 石川進介





本社がおくる『幸運の旅』初抽せん

中田康子さんの手でまず40名決る

本紙愛読者サービスとして一千五百名をご招待する『幸運の旅、箱根一泊旅行』は大変な人気をよび、第一回締切日の十月三十一日までには応募者が二万三千八百六十七名という多数にのぼりその抽選会を一日午後、本社会議室で行いました。この“幸運のキューピット”はラジオ、テレビに活躍するジャズ歌手の中田康子さんで第一回分の当選者として二十組四十名が次の通り決定しました。

△清水つね＝船橋市宮本町二の一八四△持田慶蔵＝渋谷区金王町九△前矢惣治郎＝横浜市南区清水ケ丘一六八△柳田正中＝茨城県真壁郡協和村十里△本郷イヱ＝練馬区江古田町二一六六△岡田宏＝荒川区日暮里町八の八一〇△大賀一弘＝豊島区池袋二の九一三△中沢重書＝江戸川区平井三の八三〇△細川忠信＝板橋区上板橋一の一五△田村精作＝江東区北砂町四の二三五五△吉田節夫＝文京区白山御殿町一〇七△伊藤喜一＝新宿区角筈三の一八二△小野塚祥澄＝港区芝三田北寺町一三△高橋八重＝中央区日本橋芳町二の二△杵屋長三郎＝三鷹市下連雀二二△午込瀬＝市川市中山町二の五六四△南条宮雄＝港区芝白金三光町五五二△海老原武之輔＝中野区住吉町二△遍見宗夫＝世田谷区玉川等々力二の七六△本間敏夫＝杉並区井荻二の六六（敬称略）

以上当選の方々には『団体アベック旅行券』が送られます。【写真は抽選風景】

【中山五日目】

関西馬ダイニカツフジを迎えてあす中山大障害レースが行われる。

△アラブ障害特別（第五ー二千八百五十メートル）ハツリユウは68キロのハンデだが、現在最高の出来にあるので一位は同馬で仕方あるまい。シンリヒトが前回の特別ぐらい走ればハンデも54キロだけに屈強な相手だが、多少使いすぎの嫌があってここでは堅実味に乏しい。むしろハツリユウの敵はここの初日シンリヒトを破って以来更に良化気配の見られるタカリユウか、その他入線候補としてはヤヒロに注意される。ハツリユウ、タカリユウ、ヤヒロの順、穴シンリヒト。

△農林省賞典中山大障害（第七ー四千百メートル）京都大障害快勝の余勢をかってダイニカツフジが挑戦してきたが、初日ブルレットを破ったときよりここは三キロの減、その後の調子もよく大障害の練習も実によいので、順当には同馬が第一候補、地元の関東馬中ではアツマハタ、ブルレットの両馬がよい。アツマハタはまだ大障害の練習をしていないが、ここはホームグラウンドでもあり、飛びの不安はあるまい。しかし打倒カツフジのくせものとしては同馬以上にブルレットがうるさく、大障害は練習ずみだし調子もなかなかよい。もし右の三馬以外で入着するものがあればこのレースに二度の経験をもつミツオリオンズか。ダイニカツフジ、アツマハタ、ミツオリオンズの順、穴ブルレット。

△中距離特別（第十ー二千メートル）ハンデは不利でも実力的にゲーリーが中心的存在。本来なら深酊後が期待されるところだが、攻馬が軽いので鋭鋒の発揮が十分に出来るかどうか。いま好調を誇るタカハギ、トヨタニにより以上の堅実味が認められる。フクリユウ、ミスフエーデルの両逃げ馬も問題だが、フクリユウは57キロに不安があり、ミスフエーデルは同脚質の馬が他に何頭もいる点懸念がもたれる。ゲーリー、タカハギ、トヨタニの順、穴マサハタ。

△一般レース予想 ①ヘキラク、クインメイジ、タメトモの順、穴トキワミドリ ②マイウエイ、ホウエイ（又はケンセイ）トツカンの順、穴トサナカヤマ ③レン、タエヒメ、エレガンスの順、穴ヒハヤ ④クラフト、フミトシ、ヤスノリの順、穴トツプシン ⑥タカツキ、イースタオー、クロマツオーの順 ⑧キヨカツ、トヨクモ、ヤマカブトの順、穴ダイナゴン ⑨ミスコーテル、クリノサチ、シマカゼの順、穴キンコウ ⑪ライトアロー、フラワーヒット、トビハナの順、穴ニユーダイワ。（松本）

あすのスポーツ △国体最終日（神奈川）△東都大学野球中対日、学習院対駒（十一時半、神宮）△相撲 建国杯アマチュア大会（十一時、神宮）△レスリング東日本学生王座決定戦（十時、青山）△全国選抜軟式庭球（新宿御苑）△関東学生米蹴 早対法、慶対明（正午、神宮）△競馬 中山 浦和





続 情炎の千代田城 (287)

岩崎栄
寺本忠雄画

春寒く(八)

『さようにございますか。そのようなお見立でございましたら、これは容易なりませぬ大事』

絵島はまだ冷静だった。

『あの名医の交竹院殿を、お見舞に差し向けましょうほどに……』

『まっぴらでございます』

初音が、弾じけるような語気で叩き返した。絵島は沈黙した。初音は射るような視線を向けている。絵島もじっと睨み返している。空間に火花が散るような瞬間だった。眼と眼の闘いだった。人間の肚と、質縁の突っ張り合いだった。

犬の喧嘩にしても、先きに吠え出す方が弱い。

『こちらでは、上様のお一と粒種。もしものことがあったら取り返しがつきませぬ』

初音が先きに吠えた。絵島が、しずかな口調で、

『もしものこととは、どのようなことにございます』

しずかな調子ではあるが、芯に

ではないとお取り消しなされませ』

一語、一語に絵島の押しが強くなる。

『お取り消しなくば、交竹院が毒でも盛るとおっしゃることに相成りますぞ!』

初音は青い顔になって、無言のまゝに睨み続ける。

『お取り消しなされませぬな。よろしうございます。交竹院がお毒を盛る。左京のお方さまのお医師が、こちらさまへ毒を……そうじゃとおっしゃるのでございますな』

『……』

『お三のお部屋にてこちらさま、虎吉様をお呪い申し上げて居るとおっしゃるのでございますな!』

『……』

『よろしうございます。では、そうしたことのあるという証拠、あかしを立てゝいただきます。どこに、どのような証拠がございますか』

『……』

一本、鉄の棒が通っていそ。

『虎吉様は、お可哀そうに』

『お可哀そうに?』

『呪われておいでなされます』

『何者から』

『あなたの胸にお聞きなされませ』

『こ、このわたくしが、虎吉様を……とおっしゃるのでございますか!』

『さァ……』

絵島はまだ平静を持していた。

ゾッとするような初音の冷笑である。

『さァとおっしゃると——』

『さァ、そのへんのところは……ホヽヽ』

凍ったような笑いだ。

『初音殿!』

凛とした一喝だった。

『なんでございます』

『奥山交竹院殿は、わたくし主人左京のおかたさま付きのお医師にございまするぞ』

『そのとおり』

『その交竹院殿を、まっぴらだと御辞退なされるのでございますな』

『さよう』

『交竹院殿が、虎吉様に何か、危害でも——とおぼし召してのことにございまするか』

『さァ……』

『また、さァとおっしゃる。そう

絵島はここで口を鎖ざいた。暫の間、じーっと初音を睨み据えている。

爆発寸前の噴火山である。



私のコレクション ㉙

油絵　細川ちか子(民芸)



(赤)坂新坂町の高台にある細川邸の玄関を入ると、左手の壁に先ず故岸田劉生描くところの冬瓜の絵がかかっている。ときならぬ北風がその灰色の大きなマントをぱたつかせている晩秋の午後には、ちょっとばかりさむざむとなるような劉隆青の肌の色だ。しかし俗に『冬至の日に冬瓜を食うと中気にならぬ』というから少々季節が早い気もするが調子っ外れの感じではない。『藤山(愛一郎)が劉生の同じ冬瓜を一枚持ってるんですが、私の方が出来がいいって威張ってんですよ。オッホッホッ』と嬉しそう。収集家の心理なんて、こういうところは子供みたいに無邪気なもので母親からお揃いの財布を買って貰っても『やーい、アタイの方にワタが余計つまってたわよだ』と威張る子供とあんまり変るまい。出来がいゝといってもそれとも画材に使った冬瓜そのものがまるまると見事という意味なのだか、そのヘンはどうも?(矢礼)

(玄)関を上って右手の食堂にはザッキンの最近作の女の顔、その前の陽当りのいいサン・ルームにはエルネスト・ゾーン作でこれは裸婦のエッチング(銅版画)玄関左の客間には、入ってすぐ右の壁に梅原龍三郎の裸婦、正面はモジリアニの婦人像、マントルピースの上にはルオーのグワッシュ(ゴム水彩画)で『ウブウ神父』像、もう一つの

生命から二番目?

ルオーやモジリアニの名画も

壁は一目でルオーと判る厚塗りの油絵で『女の道化』がかかっている。このルオー二枚とモジリアニの三枚だけで時価少くとも二千万円はするだろう。殊にモジリアニなどは日本にたった三枚しか来てないうちの貴重な一枚で、十数年前まだこの画家の名が一般に知られてない時分、京都のさる人の美術品売立てで偶然安く手に入れたそうだ。そういう珍品であるから、戦後旧円が新円に切換えられたとき、大金の小切手持ちで画商が来たが断わったほどの秘蔵品。『こないだ浜松に旅行中ウチに泥棒が入ったんですが、そしたらあなた、泥ちゃんたらルオーやモジリアニにはは眼もくれないで、私の描いた油絵を一枚持ってったんですってさ、オッホッホ。チャーチル会の野次馬細川ちか子画伯の絵をよ、オッホッホッホ……』

(ピ)カソ、マチス、ブラック、ルオー、ルーヴル美術展と本モノのすばらしい展覧会が開かれ、西欧美術への関心や知識が随分高まったので、値段もケタ外れにグングン上り、大部分戦前に入手したこれらの絵もおかげで大変な財産になった。その代り新しいものを買おうと思っても手が出ないという。従ってここにある数枚は、地震や火事の場合、何を放っても生命から二番目に外へ持出すことと家族一同心得てござる。盗難だけはある程度防ぎようがないが『でもねえ、相当有名な"文化人"の方が、こんな梅原さん的な裸婦を"あなたの最近の作品ですか"っていったり"ウブウ神父"を"ホウ、滝沢(修)さんの肖像ですな"って感心なすったりでしょう。ですからこないだの泥棒もきっとそんな文化人だったんだわね』と最後にひとこと皮肉をチクリ。

新劇あらさがし

白蟻の巣(青年座)

突っこみが浅い

作者の意図にも疑問

▽…三島由紀夫がブラジルの片田舎にある日本人経営のコーヒー園を舞台にして描いた戯曲三幕。夫婦養子でブラジルへ来た旧華族夫妻(成瀬昌彦、東恵美子)とそのお抱え運転手夫婦(森塚敏、山岡久乃)の四角関係を描いている。演出菅原卓・岡部広次。

▽…序幕からフィナーレまで園主邸の二階を示す同じセット。澱んだ空気の中から脱け出そうとして、退屈さに飽き飽きした妻と森塚が結ばれ合い"死の恐怖"があるいはだらけ切った自分達の生活への刺激になることを期待して再度心中未遂をやらかすが、死神も呆れ返って彼らを見放す。成瀬は己れの何ごとにも無感動な"腐った古い血"の中に山岡の怒ったりわめいたり泣いたりできる庶民の健康な血を混ぜようと誘惑する。



『白蟻の巣』の成瀬昌彦と山岡久乃

▽…こういった話が、三島の戯曲に特有な文学的修飾の多い饒舌なセリフのやり取りの中に進んで行くわけだが、全く三島は観客大衆にこの芝居を見せて何を訴えようとしたのか理解に苦しむ。こんな自堕落な没落華族の運命などわれわれには何の関心も持てない。かつては『日本で五本の指に数えられた名門』がどうしたというのか。さかんに"寛大さ"という言葉がでて来るが、実は寛大なんてものじゃない。無為、事勿れ主義の惰性、無気力さの体のいい遁辞でしかないではないか。刺激にうんだ現代人の退屈というものを一旧華族の生活に象徴させるにしては突込みが浅く没落階級の悲劇を描くにしては何ら新鮮味もない。それにブラジル現地生れの二世運転手までもアンニュイに取りつかれる理由も呑み込めない。雑誌に発表当時から文芸評論家の賞賛を浴びたものだが、それはどうも三島の毛並み、育ちの良さへの劣等感のせいという気もする。昨年結成した青年座が創作劇運動を進めるために、劇作家に依頼した作品をその出来不出来に拘らず必ず上演して成果を問って来た努力は認めたいが、まだこれぞという作に出会わぬのは気の毒。演出、演技ともに大した破綻はないが輝きもない。六日まで俳優座劇場。(曽)

あちらのスター行状記

アインシュタインに会ってみたい

英雑誌で笑われた シェリー・ウィンタース

スターについてのお話も所かわれば品かわる。そこで同じ話題が各国でどんなにいわれているのか。次に米英、伊の雑誌の中からその二、三の例を拾ってみた。



ロッセリーニ、バーグマン夫妻と愛児たち

◇…ロッセリーニは『アメリカのプロデューサーは、わざとバーグマンを映画からしめ出してしまった』とふん慨する。ハリウッドの映画はソーセージ、スタディオはその製造工場ぐらいに考えているロッセリーニのことであるから、そのいきどおりも無理からぬところかもしれない。一方アメリカ側は『よしんばバーグマンを映画に出演させようとしても、彼女がロッセリーニと一緒でなければイヤだというのだから全く話にならない』と反論する。これをイギリスの雑誌などでは『あの史上最大のロマンスも、このごろ世人に忘れられてきており、それとともにバーグマンの名も消えようとしているから、そのあせりがロッセリーニの八ツ当りになったのだろう』とみている。



ロッサノ・ブラッツィ



シェリー・ウィンタース

◇…映画界がハリウッド一色にぬられて来た昨今でも、イタリアのアメリカ映画に対する対抗意識は色々な雑誌の行間にもチラチラうかがえる。ロッサノ・ブラッツィが『愛の泉』『旅情』でイタリアを去りハリウッドに行った折も、彼に托した思い入れがまことにふるっている。というのはロッサノは軍隊のレスリングでプリモ・カルネラを負かした経歴の持ち主だ。『肉体的男性美には弱いのがアメリカの女性だから、ガスマンがシェリイ・ウィンタースをしてやったように、ブラッツィも大いに頑張ってくれ』なんていうのもある。

◇…ところでそのウィンタースといえば、彼女がイギリスのジャーナリズムに笑われたことがある。ある公の席で『会いたいと思う三人、それはアインシュタイン、チャーチル、ローレンス・オリヴィエうんぬん』とやったものだ。ところでその理由をたずねられると答えて曰く『アインシュタインには相対性原理を説明していただきたかったの。チャーチルには英米の真の親善関係を聞きただしてみたい。オリヴィエは妾を次の彼の映画に出演させて下さらないかしら……』一ぱし"学"のあるところを発揮したわけだが、さてそのアインシュタインに会うためには一度あの世へ出掛けないことには話にはならない。『こんなスターがアメリカにはいる』とイギリスのジャーナリスト達は大喜びで報じたのはもち論である。(Z)

催し

芸術祭『能楽』公演　七日から三日間(毎日午後六時)水道橋能楽堂。第一日『自然居士』シテ喜多六平太『国栖』シテ宝生九郎、狂言『千切木』三宅藤九郎、第二日『清経』シテ橋岡久太郎『阿漕』シテ桜間弓川、狂言『縄ない』山本東次郎、第三日『井筒』シテ梅若実『内外詣』シテ金剛巌、狂言『蝸牛』大蔵弥太郎。

『今宝会』秋季大会　三日午前九時半から水道橋能楽堂『百万』シテ今井泰男『巴』シテ有坂さよ『黒塚(白頭)』シテ秋草愛一、狂言『悪坊』野村万蔵。入場無料

東京舞会　六日午前九時、水道橋能楽堂。宝生流辰巳孝の同門による素謡、仕舞、囃子ほか。入場無料。

横山香取舞踊研究所秋季勉強会　十二日(土)午後五時半、中野公会堂。

芸術祭参加長唄協会公演　四日一時、五時二部公演、第一生命ホール、栄蔵、伊十郎、六左衛門、和風、音蔵その他協会員出演。

スペイン舞踊に新しさを出す

加藤よう子デビュー公演



フラメンコを踊る加藤よう子

加藤よう子は昨年度舞踊コンクールの第一位。一体昨今の新人はいろんな舞踊の技巧を身につけているが、加藤も同様で、バランスのとれた肢体に全体の作品を通して良いセンスの閃きと鋭いポーズを示しているが、まだ十分消化しているとはいえない。新作のバルトーク曲による三つのポーズや『バーヌ』なども解釈の突っ込みが足りない。しかし文部大臣賞に輝くだけあってスペイン舞踊は老巧なうま味はにじみ出ないが、新鮮で美しい線を作り、しっかりした出来ばえを見せる。ただ両腕、手の動きに丸味がなくムダがあることと、ときとして上体が崩れるのが難といえよう。このうち一番の出来は『ボタ・アラゴネーザ』でもっとフンワリと朗らかさが出れば立派な番組になるものと惜しまれる。(寅)

二つの"美空ひばりショウ"

KRとLFが同時に放送競争



『美空ひばりショウ』という題名も同じなら、もち論主演も同じ美空ひばりの番組がKRとLFの両で競演されることになった。この番組は最初KRが十月の番組変更の時放送を予定したがスポンサーと放送時間の点で折合いがつかず一時は沙汰止みとなっていたもの。一方これを聞いたLFはかねてから美空の番組をもちたいといっていた薬化粧品会社をスポンサーとして、あす三日夜八時半から第一回の放送を開始すると決定、KRを出し抜く形になった。ところが今度はKRがLFに先を越されては人気も落ちるというわけで、急に二十八日午後六時二十五分、クイズを予定されている時間にまず第一回の放送をしスポンサーは追って探すという手を打って出た。喜んだのは美空で同僚の江利チエミ、雪村いづみがQR、LFでそれぞれ番組を持っているだけに一時はKRの放送中止説にガッカリしていたが、お蔭で禍い転じて福となったわけである。番組の中味はいずれもコントや物語りをはさんで歌うという似かよったもの。果してこの珍勝負、いずれのひばりに軍配があがるものやらと話題をあつめている。

【写真は美空ひばり】



読書の候　顔色の読み合いっこをしている。

—民主・自由両党

都々逸名選　石井きんざ選



八さん熊さん与太郎隠居　そんな時代が懐かしい　上十条・松本いはを

白髪見つけて笑うは憎い　苦労させたとなぜいえぬ　大田・鈴木一正

男なら止めて下さい他人の女房　狙うなんぞは悪い趣味　上野・千両

筆に苦労の跡ありありと　異郷の友から来た便り　長岡・鈴木六司仙

雨の日曜所在もなくて　ごろり昼寝のひとりぼち　神楽坂・藤村家銘子

掛った罠からあやうく逃げて　都会の怖さを知る娘　選者

はと笛

▽…三日『文化の日』に、エノケンが文化勲章を授与されることになった。といっても松竹の大谷さんみたいに宮中に参内して貰うんじゃなくて、東宝劇場でのはなし。もちろん紙でできた勲章だが、ちょうど三日が初日なので、これにチナんだもの。

▽…当日『お軽勘平』最後の勅使歓送パーティの場で『エノモト勘平に曜んで文化勲章を授与する』と勅使から頂戴することになっているが、エノケンすっかり喜んで『勲章つけてカンペイ式はどうだろう』とニヤニヤ。



【写真はエノケン】

◇本牧亭下席=(昼)貞春、一鶴、伸、貞寿、燕雄、南遊、若燕(夜)女義大夫会(四日まで)一心会(五日)新内志賀大夫会(六日)呂昇操会(七日)鶴賀大夫梅太夫会(八日)南遊会(九日)岡本文弥会(十日)

ラジオ・プログラム　3日(木)

★NHK第1★ 590KC
7・40 朝の訪問 二木謙三
8・05 職場愛唱歌発表
8・30 日本の宝⑪ 辻村太郎
10・00 全国ラジオ唱歌コンクール全国大会
0・15 浅草松竹座中継 製街人生 曽我廼家五一郎
1・05 子供と家庭の午後 天野雅彦 伊藤京子ほか
2・00 素人探偵 明治の雨
3・05 第24回音楽コンクール受賞者発表演奏会
6・40 子供の時間特集 東京放送児童劇団
7・30 秋の祭典 芸術祭参加作品①創作歌謡②NHK歌謡
8・15 懸賞入選劇 〇郷 山田清 網島初子 加藤道子
9・15 ①宿題 今輔②青いバラと白い玉 蝶々 雄二
10・15 辰巳河童囃子 辰造

★NHK第2★ 690KC
7・30 生理学概論⑤ 杉靖三郎
8・30 大作曲家の時間 モーツァルト④フィガロの結婚
11・05 新しい星の生れる時
0・30 高珠恵と室内楽団 アンサンブル・エスポアール 歌 中原美紗緒
1・00 第十回国民体育大会秋季大会実況 横浜市三ツ沢公園陸上競技場
5・00 常磐津と小唄
6・40 みんなの実験室インク 桜井季雄ほか
7・00 名曲鑑賞 歌劇アリア集
8・05 移動講演 芸術の高踏性と大衆性 高知市
9・00 芸術祭参加 新浦島物語 宮本正 荒牧規子
11・20 日本医師会設立記念医学大会から③ 脳出血

★ラジオ東京★ 950KC
8・35 花ふたたび
9・05 ウツカリ夫人 夫は何も云わないけれどの巻
10・10 名作アルバム
11・05 恩讐の彼方に(終)
0・15 四の字嫌い 円歌
0・30 歌のカレンダー 西村正美 青山雅彦ほか
1・50 日米野球実況 ヤンキース対全日本 甲子園球場から 解説 中沢不二雄
4・40 長唄月夜 六左衛門
6・25 スリー・クッション・ゲーム
7・30 歌 ペギー葉山 武井義明 小原重徳とブルーコーツ
8・00 ドラマ オキンの女社長 森繁久弥 寺島信子
8・30 のんき裁判 エノケン
9・30 ただひとりの人
11・10 芸術百話 前田青邨

★日本文化★ 1130KC
7・30 三枝澄とその楽団
8・10 おしゃべり 楠トシエ
9・30 青春のあるところ
10・40 君ひとすじに
11・35 東京の人 夏川静江
0・00 浪曲 中山安兵衛 三笠節子
1・15 浪曲物真似 霊心坊
2・00 庶民生活と文化
2・35 サムライの末裔 東山千栄子
4・00 全国郷土芸能めぐり
6・00 少年宮本武蔵 中村賀津雄ほか
6・25 LPヒット・パレード
7・30 私は人気者 柳沢真一 近藤圭子・前田六郎
8・00 浪曲学校 夢楽 大江みどり 春日清鶴
8・30 私と貴方の三つの歌 ロッパ 千葉信男ほか
9・30 ワンダフルばあちゃん

★ニッポン★ 1310KC
8・00 サザエさん 市川すみれ
9・45 劇 田之助紅 雁治郎 扇雀
10・00 花はもえている
0・00 漫才クラブ 雁しげる ゆたか 洋容 幸江
1・00 上高地抄 万代峰子 岸田今日子
1・35 やりくりチヨ子さん
2・00 劇 君を愛す
2・30 特集『文化の日』実況
6・00 ポツポちゃん物語
7・20 歌の祭典 春日八郎 白鳥みずえ ビショプ節子
8・00 人情話 文七元結(下) 志ん生
8・30 銀座のポスト 美空ひばり 山茶花究 左卜全
9・00 声のスターコンテスト 雁治郎ほか
10・00 南無三宝 本郷秀雄

映画演劇案内